

# [アルカディアホームニュース] 住まいのがわら版



環境にも手肌にも優しいお掃除をしよう!

## きれいなお風呂でさっぱり入浴

一日の疲れをとってくれるバスタイムは、お手入れの行き届いたお風呂で気持ちよく入浴したいもの。合成洗剤を使わなくてもできるエコなお掃除と、カビ予防のコツをご紹介します。



### 重曹でお掃除

お料理に使われる重曹は、お掃除にも活躍。お風呂の残り湯に重曹を振り入れ一晩置くと、黒ズミや湯アカが取れてきれいになります。この時、洗面器や浴用イスも一緒に浸けておくとカンタンにきれいになります。壁や床には重曹を溶かした液をスプレーし、軽くこすり洗い。あとはサッと洗い流せばOKです。水栓やシャワーヘッドは、ぬらしたスポンジに重曹の粉をつけてこすります。



### お酢でお掃除

酢水(酢1:水3の割合の液)をスプレー容器に入れ、鏡全体に吹き付けてサッと拭き取ればピカピカに。シャワーヘッドも酢水を吹き付けてラップで覆い、しばらく置いて洗い流します。また、体を洗うスポンジや石けん置きも、洗面器に入れた酢水に一晩浸ければすっきり。お酢には雑菌の繁殖を抑える作用もあるので一石二鳥です。



### ベビーオイルでお掃除

洗面器や浴槽にこびりついた湯アカは、ベビーオイルを使うのもアイデア。ムラなく塗ってしばらく置き、スポンジでこすって洗い流すだけできれいに落ちます。サラダ油などの食用油でも同じ効果があります。



※お酢と塩素系の洗剤は絶対に一緒に使わないでください。混ぜると有毒ガスが発生する恐れがあります。



### カビの予防方法

湿気の多いお風呂は、カビが発生しやすい場所。ふだんからちょっと気をつけておけば予防でき、お掃除の手間も減らせます。

#### 1.換気をする

入浴後は窓を開け、換気扇を回して換気をしましょう。

#### 2.湿気をとって、温度を下げる

入浴後に浴室全体に水のシャワーをかけておくと、汚れをサッと流すとともに温度が下がり、カビが発生しにくくなります。さらに、壁や床などの水滴を乾いた布で拭き取ればカンペキです。

#### 3.タイル目地はロウを塗っておく

タイルの白い目地は、カビが目立ちやすく落としにくい場所。一度きれいにお掃除し乾いてからロウソクのロウを塗り込んでおくと、水気をはじき、長い間カビを予防できます。ただし、塗り残しがあると効果は半減するので、ていねいにまんべんなく。

環境にも手肌にも優しいエコ掃除なら、こまめにお掃除できそうですね。  
清潔なお風呂にゆったり入って、身も心もリフレッシュしましょう。

不動産、建築、リフォームのご相談は弊社までどうぞ。

【発行】 アルカディアホーム 志木店 (株) 東日本都市開発

〒353-0007  
埼玉県志木市柏町4丁目5-1  
TEL 0800-888-6522